

境界確認申請書

令和 年 月 日

道後平野土地改良区

理事長 加藤 章 殿

申請者

住所

氏名

連絡先 Tel 手続き代行者の連絡先記入

私所有の下記土地について、隣接の貴土地改良区（県営第 号水路用地）との境界
をご調査の上、その境界を確認下さるよう申請します。水路の番号を確認する

記

1. 申請に係る土地の表示

(1) 所在及び地番 _____

(2) 地目 現況 _____ 台帳 _____

(3) 地積 _____ m²

2. 境界確認協議を必要とする理由

※ 添付書類 **申請書・正副2部提出**（副は申請者に返還）

申請時 位置図（該当地を赤色で表示） **住宅地図**

地積図(17条地図写し) **地番図（土地所在図・地積測量図）**

登記簿謄本,(所有者確認) **所有者（申請地番・道後平野地番・正本には原本）**

副はコピーでOK

その他必要と認められるもの **謄本の代替として要約書でも可能（所有者・地番）**

確認後 平面図（縮尺1/300以上） **申請図面に赤で境界を入れる。**

横断面図（縮尺1/50以上） **申請図面に赤で境界を入れる。（二カ所以上）**

丈量求積図 **添付資料として付ける。**

現況写真 **断面図に合わせて撮影する。**

関係者の承諾書 **区長（理事長）・地権者の承諾印（コピー不可）**

道後平野へ1部提出

提出用の承諾書 **公共用財産との境界に係わる場合の対面地承諾書**

又は、県・市に提出する場合（様式なし）2部提出

境界確認同意書（境界確定後） **道後平野より同意書の裏に割印を押し申請者に返却**

（平面図・横断面図・写真）

地図訂正同意願いについて

1. 集合地番等で地図上の境界がはっきりしていない場合の対処（地権者が直接的に道後平野の用地に隣接していない場合）について

- ・銀行等からの融資を受ける場合に担保として、地図上に枝番等を明確にする必要がある。
- ・直接道後平野に隣接していないため境界査定の申請ができない。

以上の事から用地等を地図上で証明する必要性が生じた場合の対処方法。

2. 境界査定と同等の資料が必要となる。

- ・申請を必要とする経過説明書（趣意書）の提出
- ・分筆経過が判る資料（枝番全ての謄本・公図の写し）
- ・全員の承諾書の写し（実印・印鑑証明書）